

沖 縄

第82号

通 信

生物学会

2008年11月3日

沖縄の生物の研究と保全のさらなる進展のために

沖縄生物学会会長 横田昌嗣

この度、西平守孝前会長の後を受け、思いもかけず本会会長の仕事をお引き受けすることになりましたので、ひとことご挨拶申し上げます。

本会は1964年に設立されましたから、間もなく45周年の節目を迎えることとなります。改めて申すまでもなく、沖縄は国内では特色ある豊かな自然に恵まれたところで、沖縄の生物に関する様々な研究は、これまで本会会員をはじめとする数多くの方々により活発に行われてきました。生物の研究を進めるにあたって必要な知識や技術は、最近飛躍的に増大していますが、沖縄の生物に関心のある若い方々が日々増えていることは、大変喜ばしいことです。沖縄は単に国内で数少ない亜熱帯地域であるというばかりでなく、様々な生物の研究が進めば進むほど、アジア全体の中で非常に大切な場所であることが判りつつあり、沖縄の生物的自然の価値はますます高まっているように思います。

しかし残念なことに、最近の急激な開発と侵略的外来生物の侵入は、か弱い島嶼生態系の存続を脅かしつつあり、数多くの特色ある生物たちが絶滅の危機に瀕しています。本会会員には様々な生物について専門的知識や意見をお持ちの方々が多くいらっしゃいますので、沖縄の自然環境と生物の保全、そして自然と人の共存のために本会がどのような活動ができるのか、会員の皆様のご協力をいただきながら考えていきたいと思っています。

本会の設立当時から20年あまりの長きにわたって会長をお務めになった池原貞雄先生が2007年4月に、琉球列島の維管束植物相の研究で多大な功績を残された初島住彦先生が2008年1月にお亡くなりになりました。本会の発展と沖縄の生物研究に尽くしてこられた方々が相次いでお亡くなりになったことは、残念でなりません。池原先生の本会へのご功績をたたえ、西平前会長が記念事業を立ち上げられましたが、その実現が当面の大きな課題のひとつです。記念事業として記念出版物の発行と池原賞（仮称）の設立が検討されていますが、それらの実現を通して本会の活動と社会への貢献がますます活発になることを期待しています。

本会が沖縄の生物に関する情報交換と交流の場となり、沖縄の生物的自然の価値を一般社会の方々により深く広く理解してもらえるように本会から情報発信することを課題として、微力ではありますが会長として努力したいと思っています。本会会員の皆様のご理解とご協力をお願いすることも多いかと思いますが、どうかよろしくお願い申し上げます。

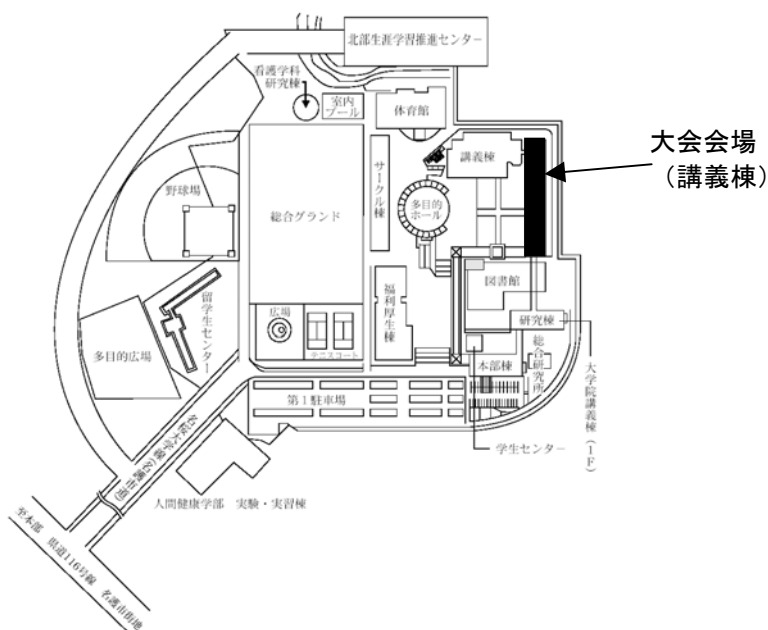
沖繩生物学会第46回大会の開催のお知らせ

沖繩生物学会の第46回大会を下記の要領で開催いたします。公開シンポジウムの内容は現在事務局のほうで調整中です。このほかに自由集会の企画などがございましたら、次ページの準備委員会までご連絡下さい。多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

会期 2009年5月30日（土）
会場 名桜大学講義棟109・111号室を予定しています。

大会日程（予定）

5月30日（土）	受	付	9:00～	講義棟 109号室前
	一般講演		9:30～12:00	講義棟 109号室
	休憩（昼食）		12:00～13:00	
	総	会	13:00～14:00	講義棟 109号室
	一般講演		14:00～15:00	講義棟 109号室
	公開シンポジウム		15:30～17:30	講義棟 109号室
	懇親会		18:00～20:00	検討中



名桜大会会場案内図

- ・ 参加費用 大会参加費 : 1,500円 (学生 1,000円)
- ・ 懇親会 懇親会費 : 2,000円 (学生 1,000円)

講演申込

一般講演を希望される方は、講演要旨を次頁の要領でまとめ、2009年4月18日（必着）までに下記の準備委員会にお送り下さい。原則として電子メールでの受付（arakaki@mail.meio-u.ac.jp）とします（詳細は講演要旨の作成要領をご覧ください）。2009年4月下旬発行予定の沖繩生物学会通信第83号にプログラムを掲載するため、締め切りを厳守するようお願いいたします。講演は原則としてデジタルプロジェクターの使用とします。デジタルプロジェクターを使

用される方は、こちらでの使用OSがWindowsXPかMacintosh OSXのノートパソコンを準備いたしますが、ソフト等の不適合が起こることも懸念されますので、一応御自身のパソコンをご持参下さい。それ以外の設備を必要とする方は、予めお問い合わせ下さい。一般講演の講演時間は、質疑を含め15分（講演12分，質疑3分）です。会員の皆様の日頃の研究成果を発表する場として積極的に御参加くださるようお願いいたします。なお、申し込み者多数の場合は、ポスターでの発表をお願いすることがあるかもしれませんが、ご了承下さい。

シンポジウム

シンポジウムのテーマに関しましては、現在事務局にて検討中ですが、新たなご意見・ご提案も受け付けております。平成20年末まで事務局にご連絡ください。電子メールでのアイデアを歓迎しております（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）。参考までに、過去のシンポジウムの一覧を下記に示します。シンポジウムの最終的なテーマは、今後、事務局と第46回大会準備委員で検討した後、次回の通信でお知らせする予定です。充実した魅力ある内容にするよう努力いたしますのでご期待ください。

過去の公開シンポジウムテーマ一覧

2008年	沖縄の生物：環境変化がもたらした影響	2003年	サンゴ礁と人の関わり
2007年	外来種法の盲点： 見えない脅威と琉球列島の生物多様性	2002年	沖縄における環境教育を考える
2006年	レッドデータブックを考える	2001年	移入動物を考える —マンギースを中心に—
2005年	琉球列島の生物研究の新たな展開	2000年	沖縄のジュゴンの生息環境
2004年	やんばるの危機 —マンギースの北進とペット問題—	1999年	シンポジウム開催無し (特別講演 ヤンバルの自然)

連絡先

沖縄生物学会第46回大会準備委員会
〒905-8585 沖縄県名護市為又1220-1
名桜大学国際学部観光産業専攻
新垣 裕治（あらかき ゆうじ）
電話：0980-51-1081
FAX：0980-52-4640
メール：arakaki@mail.meio-u.ac.jp

講演要旨の作成要領と原稿送付方法

発表要旨原稿は、原則として e-mailによる添付書類（MS-WORD）で受け付けることと致します（宛先 arakaki@mail.meio-u.ac.jp）。フォントは MS 明朝体11ポイントとし、英文の場合はTimes New Romanとします。演題，演者，本文を含めて800文字以内とします。

e-mailがお使いになれない方は、印刷原稿でも手書き原稿でも受け付けます。原稿をこちらで打ち直しますので、上記 e-mail原稿と同じ要領で A4版の紙に清書して下さい。**図表は講演要旨の中では用いないように配慮**して下さい。原稿を上記、沖縄生物学会第46回大会準備委員会宛で「講演要旨在中」として郵送していただくか、FAX(0980-52-4640)でお送り下さい。

池原貞雄先生記念出版物執筆者募集

「沖縄の陸の生物 ～池原貞雄先生と島々の生き物たち～（仮称）」

平成20年5月の第45回沖縄生物学会総会で、池原貞雄先生を記念する書籍を出版することが承認されました。そこで、有志で編集委員会を作って作業を進めております。1. 写真、2. 科学エッセイ（仮称）、3. 脊椎動物リストという構成を予定していますが、その中の科学エッセイの執筆者を募集いたします。

科学エッセイという仮称にしておりますが、内容としては琉球列島の生き物に関する科学的情報を提供するというものです。最新の知見でも、昔の記録についての報告でもかまいません。ただ、原著論文ではありませんが、根拠が科学的であるものといたします。なお、可能な限りその生き物、あるいは調査・研究と池原先生との関係についても言及していただきたいと思っております。

原稿の量は横書きで刷り上がり5～10ページ程度（図表・引用文献を含む；文字だけの場合には1ページ当り約1600字）、原稿の最終締め切りは平成21年4月30日とさせていただきます。

ご執筆いただける方は、まず平成20年12月28日までにタイトルと400～800字程度の要旨を以下の送付先にお送り下さい。不明な点は、電話かファックスでお問い合わせください。

提出方法は、メールに添付書類でお送りいただいても、郵送・FAXしていただいても結構です。なお、内容や分量の関係で調整をさせていただく場合もありますので、ご了承ください。多くの方からの御投稿をお待ちしております。

903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地 琉球大学理学部海洋自然科学科

横田昌嗣（池原貞雄先生記念出版物編集委員会委員長）

yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp（◎を@に変えてください）

098-895-8544（研究室）

098-895-8577（生物系事務室）

Fax 098-895-8576（生物系事務室）

ちなみに、現時点ですでに決定しているタイトルと執筆者は以下のようになっております。

ノグチゲラ	小高信彦
ヤンバルクイナ	原戸鉄二郎
アホウドリ	長谷川博
シロアリ	杉尾幸司
イリオモテヤマネコ	岡村麻生
ケラマジカ	城間恒宏・當間順一
ハブ	西村昌彦
やんばるの森林	横田昌嗣
県の天然記念物指定等の歴史	日越国昭

池原貞雄先生記念出版物編集委員会

沖縄生物学会評議会報告

1. 概要

沖縄生物学会評議会が2008年10月27日（月）午後7時から1時間ほど、琉球大学理学部528教室において開催されました。内容は、1）第46回大会、2）公開シンポジウム、3）池原貞雄先生記念出版事業、4）池原賞（仮称）5）会誌第47号について、でした。

2. 内容

1) 第46回大会について

第45回大会は、会場は名城大学で実施すること、大会準備委員会を名城大学が実施することとなりました。詳細は2～3ページをご覧ください。

2) 公開シンポジウム

公開シンポジウムの内容については、名護市の方々に広く参加していただける内容とすることが望ましい等の意見が出されました。引き続き、会員の方々からの御意見をいただくことになりました。詳細は3ページをご覧ください。

3) 池原貞雄先生記念出版事業

池原貞雄先生記念出版事業委員会により、出版物の執筆者募集をすることとなりました。詳細は4ページをご覧ください。

4) 池原賞（仮称）

池原賞については、上記記念出版事業とは別に委員会を作ることになりました。池原賞の趣旨、受賞対象者等についても自由意見が出されましたが、詳細は委員会で調整し、決定次第ホームページに記載する予定です。

5) 会誌第47号について

予定では年度中の発刊を目指しています。随時原稿を受け付けています。詳細は7ページの「原稿募集のお知らせ」をお読み下さい。

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。

沖繩生物学会役員一覧表

沖繩生物学会の会長，副会長，監査員および評議員が下記のように選出され，前回の総会で承認されました。任期は、2008年5月24日から2010年5月の総会までです。

会長 横田昌嗣（琉球大学）

副会長 山城秀之（沖繩工業高等専門学校） 久場政春（生物教育研究会会長）

監査員 稲福 弘（沖繩県総務部） 武村栄子（沖繩建設弘済会）
菊川 章（球陽高校）

評議員

大学関係 新垣裕治（名桜大学） 宮城邦治（沖繩国際大学）
照屋建太（沖繩キリスト教短期大学）

研究機関 新垣則雄（県農業研究セ） 野中正法（沖繩美ら海水族館）
長井 隆（財・沖繩県環境科学センター）

行政機関 当山昌直（県教育庁文化課） 澤志泰正（那覇自然環境事務所）

高校関係 安座間安史（辺土名高校） 村上美穂子（読谷高校）
神谷保江（元高校教諭）

中学校関係 比嘉清文（嘉数中学校） 平良正哉（知念中学校）

さらに以下の幹事，編集委員が会長によって委嘱されました。

庶務 須田彰一郎（琉球大学） 佐藤 綾（琉球大学）
金城和三（沖繩国際大学） 山川（矢敷）彩子（沖繩国際大学）

会計 傳田哲郎（琉球大学） 玉城 歩（琉球大学）

編集幹事 本多正尚（琉球大学） 久保田康裕（琉球大学）

編集委員 伊藤竜一（琉球大学） 太田英利（琉球大学）
大瀧丈二（琉球大学） 今井秀行（琉球大学）

沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会沖縄営業所 所長 安次嶺 学
〒900-0033 那覇市久米1丁目7番10号 (098)868-6373

株式会社 森山商事 代表取締役 森山紹政
〒902-0064 那覇市寄宮2丁目29番22号 (098)835-4056

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石哲也
〒901-2127 浦添市屋富祖3丁目34番17号 (098)942-0085

原稿募集のお知らせ

これまで沖縄生物学会誌では、12月末に「締め切り日」を設け、この日までに投稿された原稿を全て掲載してきました。しかし、一部論文では審査が長引き、その結果、出版が本来の3月末から大幅に遅れ、9月や10月に発行されていました。そこで、前々号より締め切り日を廃止し、期日までに投稿されたものでなく、印刷業者への入稿日までに審査の終わったものを掲載するように変更しました。

今年度の47号についても、来年3月末日の発行を予定しています。入稿日は1月中旬を予定しており、年明けに審査の終了していない論文は掲載が非常に難しくなります。1回の審査には、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。編集委員会での承認や校正作業、さらには年度末の印刷業者の混み具合、査読者への負担等を考えると、これが精一杯のスケジュールです。

つきましては、諸事情をご理解の上、何卒お早めのご投稿をお願いします。投稿に際しては、前々号より投稿規定が大幅に変更されていますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

なお、原稿に関するお問い合わせは、編集幹事の本多正尚 (panda@edu.u-ryukyu.ac.jp) まで e-mailでお寄せ下さい。

原稿送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

沖縄生物学会編集委員会

沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地
琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内
生物系事務室 TEL：(098)895-8577

佐藤 綾(098)895-8555, 須田彰一郎 (098) 895-8564

FAX：(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

振替口座 郵便：02030-8-30433 沖縄生物学会

銀行：琉球銀行宜野湾支店 普通051-065沖縄生物学会